



多摩川原橋付近

相変わらず新型コロナウイルス過のためどこにも行けないので毎日多摩川の散歩をしている。政府は散歩程度は良いと言っているが、一部にはこれも危ないという人もいる。確かにジョギングをしている人とすれ違ったり追い抜かれたりしたときには、荒い息遣いにどきりとさせられる。この時はなるべく息を止めて、影響を受けないようにしている。多摩川の河原は、春先と



名前不明の花 A

いうのに案外花が少ない。菜の花が少しと、紫色の名前の解らない花に、タンポポとれんげ草くらいだ。桜は終わったし、つつじも咲き始めたがまだもっとたくさん咲くようになるだろう。もう少し気長に見るべきか。

ところで政府は「国民一人当たり10万円を一律に支給するという決定をした」。私は「冗談じゃないよ」と思った。すでに年



名前不明の花 B



金生活であるので、その範囲内での生活をしている。だからこの 10 万円を受け取ると過剰収入になる。私のような人は数多くいると思う。こういう人はこんな金は受け取るべきではないと思う。この原資は国債になるはずである。つまり未来に借金をすることになる。ただでさえ国債依存が多すぎることは問題になっている。そんなことを考えないで懐を膨らませる奴なんて「コロナ乞食」であると思っている。しかしことはそれほど単純なものでもなさそうで、「使われなかった金はどこへ行ってしまうかわからない」とか、「もらっておいて寄付をしろ」とか、4 月 22 日時点ではいろいろな意見も出ているようではある。しかし私としては、政府の無策のために私が無い頭を悩ませることも無いと思う。

「テヤンデー、こちとら江戸っ子デー、施し受けるクレエならしよんべんでもして寝てラー」